

第 3 5 回 養 老 町 民 な わ と び 大 会 開 催 要 項

【主 催】 養老町教育委員会

【主 管】 養老町民なわとび大会実行委員会

【開催目的】 冬季は、気温の低下により運動不足になりがちで、体力の衰えに繋がる恐れもある。そこで、いつでもどこでも誰とでも気軽に出来て、短時間に有効な運動効果の得られる「なわとび」を推奨するために本大会を開催し、町民の体力向上や体力維持による健康増進を図る。

【期 日】 平成 2 9 年 2 月 5 日（日）
受 付 午前 8 時 3 0 分
開 会 式 午前 9 時
競技開始 午前 9 時 3 0 分

【会 場】 養老町総合体育館 1 階体育室全面

【競技種目】 ①ひょうたんとび（団 体）
②自由なわとび（個 人）
③長なわとび（団 体）

A 長なわとびの部

B ジュニア長なわとびの部

※詳細は、競技要項のとおり

【告知・募集方法】 町広報誌、地区体育振興会、育成会を通じて募集する。

【申込方法】 平成 2 9 年 1 月 2 5 日（水）までに、所定の参加申込書に必要事項を記入して、養老町総合体育館または、養老町教育委員会 スポーツ振興課へ提出。

養老町総合体育館 ☎ 3 2 - 2 7 8 8 FAX 3 2 - 2 7 7 4

養老町教育委員会スポーツ振興課 ☎ 3 2 - 5 0 8 7 FAX 3 2 - 1 9 4 6

当日メンバー変更がある場合は、受付時に新しい申込書を提出ください。

①ひょうたんとび、A 長なわとびの部（小学生以上）は事前申込のみで、当日新規チームの申込はできませんので、ご注意ください。（メンバー変更はできます。）

※②「自由なわとび」は当日自由参加です。

【表 彰】 「ひょうたんとび」及び「長なわとび」は参加したグループ・チームの中から成績上位（優勝、準優勝、三位）を表彰する。

「自由なわとび」は制限時間まで跳び続けた人に優秀賞を授与する。

【その他】 1. 「ひょうたんとび」「自由なわとび」「長なわとび」の各部のとび順は、主催者で決定する。
2. 服装は、なわとびのできる服装で上ぐつを使用する。
3. 自由なわとび用のなわは、各自で持参。長なわとび及びひょうたんとびのなわは、主催者が準備します。
4. 大会中の傷害事故については、主催者側で応急処置を行うほか、主催者で加入する傷害保険以外は参加者の責任とします。

☆競 技 要 項☆

①ひょうたんとび（団 体）

参 加 対 象	人 数	内 容
小学生以上 男女混合可 ※一般 3 名以上	1 チーム 跳ぶ人 8 名以上 回す人（交代可）	5 メートルのロープで、3 分間に 8 人以上でどれだけの人がなわを跳び、くぐりぬけることができるかを競う。

※跳ぶ人の中に一般（高校生を含む）が 3 名以上入ること。

②自由なわとび（個 人）

部門	参 加 対 象	内容・競技時間
1 部	小学生（低学年）	自由なとび方でどれだけ長時間跳べるかを競う。 ☆小学生（低学年）・・・3 分 ☆小学生（中学年）・・・5 分 ☆小学生（高学年）・・・5 分 ☆中学生・・・5 分 ☆一般・・・3 分
2 部	小学生（中学年）	
3 部	小学生（高学年）	
4 部	中学生	
5 部	一般（高校生を含む）	

※ 制限時間に達したとき競技を終了します。

① 長なわとび（団 体）

A 長なわとびの部

参 加 対 象	人 数	内 容
小学生 4 年生以上 男女混合可	1 チーム 跳ぶ人 1 3 名以上 回す人（交代可）	競技時間は 5 分間とし、跳んだ最高回数で順位を判定する。 （同数の場合は、2 番目の多い方を上位とする。）

B ジュニア長なわとびの部

参 加 対 象	人 数	内 容
小学生 3 年生以下 男女混合可 ※園児参加可	1 チーム 跳ぶ人 6 名以上 回す人（交代可）	競技時間は 3 分間とし、跳んだ最高回数で順位を判定する。（同数の場合は、2 番目の多い方を上位とする。）※5 m ロープ使用

※団体種目の回す人の年齢・性別の制限はありません。交代も自由です。

（注）参加者は、ひょうたん・自由・長なわとび A、B のそれぞれに参加できますが、同一種目への複数参加は出来ませんのでご注意ください。